



2020年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長CEO（氏名） 廣田 浩治
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名） 小原 シェキール（TEL） 06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期 第3四半期	36,743	△27.2	2,121	△72.6	1,494	△78.9	1,069	△78.8	1,071	△78.7	△153	—
2019年12月期 第3四半期	50,490	△11.7	7,745	△0.9	7,071	1.9	5,037	△7.5	5,033	△7.5	1,383	△69.3
			基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益					
			円 銭				円 銭					
2020年12月期第3四半期			26.58				26.58					
2019年12月期第3四半期			125.41				123.43					

（参考）EBITDA 2020年12月期第3四半期 4,648百万円（54.8%減） 2019年12月期第3四半期 10,272百万円

EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費。なお、EBITDAは金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外となっております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	128,756	43,418	43,388	33.7
2019年12月期	135,156	45,878	45,846	33.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	40.00	—	41.00	81.00
2020年12月期	—	10.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	5.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	49,000	△24.1	2,600	△68.2	1,720	△76.2	1,200	△75.5	29.75	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期3Q	41,063,000株	2019年12月期	41,063,000株
2020年12月期3Q	1,020,399株	2019年12月期	733,668株
2020年12月期3Q	40,302,303株	2019年12月期3Q	40,135,024株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大が収束しないまま推移しました。米中間の政治・通商問題の懸念が拡大するなど、当社の事業環境は依然として不透明な状況にあります。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上収益は前年同四半期比27.2%減の36,743百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前年同四半期比72.6%減の2,121百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比78.7%減の1,071百万円となりました。

厳しい事業環境が継続しておりますが、当社グループは、お客様へのサービスを維持向上すべく事業を行ってまいりますとともに、当社グループを成長軌道に復する取り組みに引き続き注力してまいります。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、前年同四半期比25.7%減の34,041百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比47.9%減の2,103百万円となりました。

リニアビジネス

リニアビジネスの売上収益は、前年同四半期比39.0%減の2,701百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比99.5%減の3百万円となりました。

その他

その他では、主に不動産の賃貸などを行っておりますが、前期において主要な賃貸不動産を当社グループ外に売却しております。その結果、売上収益は、前年同四半期比99.4%減の1百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比99.5%減の15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前期末に比べ3,823百万円減少し51,713百万円となりました。これは主に現金及び現金同等物が2,951百万円、営業債権及びその他の債権が1,086百万円減少したことによります。

非流動資産は前期末に比べ2,577百万円減少し77,043百万円となりました。これは主に有形固定資産が1,743百万円、無形資産及びのれんが747百万円減少したことによります。

流動負債は前期末に比べ5,313百万円増加し21,908百万円となりました。これは主に借入金が8,567百万円増加し、未払法人所得税等が2,104百万円、営業債務及びその他の債務が563百万円減少したことによります。

非流動負債は前期末に比べ9,253百万円減少し63,430百万円となりました。これは主に借入金が9,390百万円減少したことによります。

資本は前期末に比べ2,460百万円減少し43,418百万円となりました。これは主にその他の資本の構成要素が1,223百万円、利益剰余金が984百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は13,995百万円と前連結会計年度末と比べ2,951百万円の減少となりました。当第3四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは634百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が1,494百万円となり、減価償却費及び償却費2,527百万円、営業債権及びその他の債権の減少額821百万円などのキャッシュの増加要因があった一方で、営業債務及びその他の債務の減少額486百万円、たな卸資産の増加額378百万円、法人所得税等の支払額2,971百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは746百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出604百万円、無形資産の取得による支出175百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,681百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出2,967百万円、配当金の支払額2,057百万円、自己株式の取得支出251百万円、リース負債の返済による支出245百万円、短期借入れによる収入2,974百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の業績予想につきましては、2020年9月15日の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。詳細につきましては、2020年9月15日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	16,946	13,995
営業債権及びその他の債権	12,972	11,886
たな卸資産	24,576	24,627
その他の流動資産	1,042	1,205
流動資産合計	55,536	51,713
非流動資産		
有形固定資産	32,896	31,153
無形資産及びのれん	45,944	45,197
その他の投資	292	280
繰延税金資産	377	297
その他の非流動資産	111	116
非流動資産合計	79,620	77,043
資産合計	135,156	128,756
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,544	3,981
借入金	5,715	14,282
未払法人所得税等	2,483	379
その他の流動負債	3,853	3,266
流動負債合計	16,595	21,908
非流動負債		
借入金	62,995	53,605
退職給付に係る負債	2,855	2,800
繰延税金負債	2,674	2,430
その他の非流動負債	4,159	4,595
非流動負債合計	72,683	63,430
負債合計	89,278	85,338
資本		
資本金	16,831	16,831
資本剰余金	11,100	11,061
自己株式	△1,439	△1,651
その他の資本の構成要素	△6,665	△7,888
利益剰余金	26,019	25,035
親会社の所有者に帰属する持分	45,846	43,388
非支配持分	32	30
資本合計	45,878	43,418
負債及び資本合計	135,156	128,756

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年9月30日)
売上収益	50,490	36,743
売上原価	39,658	30,377
売上総利益	10,832	6,366
販売費及び一般管理費	5,985	4,330
その他の収益	2,997	126
その他の費用	99	41
営業利益	7,745	2,121
金融収益	29	25
金融費用	703	652
税引前四半期利益	7,071	1,494
法人所得税費用	2,034	425
四半期利益	5,037	1,069
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,033	1,071
非支配持分	4	△2
四半期利益	5,037	1,069
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△44	△6
純損益に振り替えられない項目の合計	△44	△6
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△3,617	△1,321
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△58	79
ヘッジコスト	65	26
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△3,610	△1,216
税引後その他の包括利益	△3,654	△1,222
四半期包括利益	1,383	△153
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,381	△151
非支配持分	2	△2
四半期包括利益	1,383	△153
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	125.41	26.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	123.43	26.58

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2019年7月 1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月 1日 至 2020年9月30日)
売上収益	14,971	12,725
売上原価	12,248	10,525
売上総利益	2,723	2,200
販売費及び一般管理費	2,266	1,467
その他の収益	2,879	94
その他の費用	33	32
営業利益	3,303	795
金融収益	46	3
金融費用	214	294
税引前四半期利益	3,135	504
法人所得税費用	968	127
四半期利益	2,167	377
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,165	378
非支配持分	2	△1
四半期利益	2,167	377
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	3	13
純損益に振り替えられない項目の合計	3	13
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△1,477	262
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△2	3
ヘッジコスト	33	104
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△1,446	369
税引後その他の包括利益	△1,443	382
四半期包括利益	724	759
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	722	760
非支配持分	2	△1
四半期包括利益	724	759
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	53.76	9.39
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	53.06	9.39

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	その他の資本の構成要素		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	16,621	10,823	△1,439	0	85	△4,414	△1,259
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△44	△3,615	△58
四半期包括利益	—	—	—	—	△44	△3,615	△58
株式の発行	185	183	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	75	—	0	—	—	—
利益剰余金へ振替	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	185	258	△0	△0	—	—	—
2019年9月30日 残高	16,806	11,081	△1,439	0	41	△8,029	△1,317

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素				非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計	利益剰余金	合計		
2019年1月1日 残高	174	△5,414	24,462	45,053	27	45,080
四半期利益	—	—	5,033	5,033	4	5,037
その他の包括利益	65	△3,652	—	△3,652	△2	△3,654
四半期包括利益	65	△3,652	5,033	1,381	2	1,383
株式の発行	—	△0	—	368	—	368
剰余金の配当	—	—	△3,207	△3,207	—	△3,207
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	0	—	75	—	75
利益剰余金へ振替	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△0	△3,207	△2,764	—	△2,764
2019年9月30日 残高	239	△9,066	26,288	43,670	29	43,699

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	16,831	11,100	△1,439	0	69	△5,906	△1,079
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△6	△1,321	79
四半期包括利益	—	—	—	—	△6	△1,321	79
株式の発行	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	△1	△251	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	39	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△38	—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替	—	—	—	—	△1	—	—
所有者との取引額等合計	—	△39	△212	—	△1	—	—
2020年9月30日 残高	16,831	11,061	△1,651	0	62	△7,227	△1,000

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素				非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計	利益剰余金	合計		
2020年1月1日 残高	251	△6,665	26,019	45,846	32	45,878
四半期利益	—	—	1,071	1,071	△2	1,069
その他の包括利益	26	△1,222	—	△1,222	△0	△1,222
四半期包括利益	26	△1,222	1,071	△151	△2	△153
株式の発行	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△2,056	△2,056	—	△2,056
自己株式の取得	—	—	—	△252	—	△252
自己株式の処分	—	—	—	39	—	39
株式報酬取引	—	—	—	△38	—	△38
利益剰余金へ振替	—	△1	1	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1	△2,055	△2,307	—	△2,307
2020年9月30日 残高	277	△7,888	25,035	43,388	30	43,418

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月 1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,071	1,494
減価償却費及び償却費	2,527	2,527
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△12	△54
受取利息及び受取配当金	△21	△22
支払利息	611	594
為替差損益(△は益)	25	60
固定資産売却損益(△は益)	△4	2
投資不動産売却損益(△は益)	△2,839	—
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	467	821
たな卸資産の増減額(△は増加)	△692	△378
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△984	△486
その他	△34	△451
小計	6,115	4,107
利息の受取額	17	18
配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△537	△524
法人所得税等の支払額	△1,774	△2,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,825	634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,112	△604
有形固定資産の売却による収入	2	25
投資不動産の売却による収入	6,500	—
無形資産の取得による支出	△204	△175
その他	3	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,189	△746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	8,608	2,974
短期借入金の返済による支出	△2,719	△2,967
長期借入金の返済による支出	△8,635	△135
リース負債の返済による支出	△231	△245
新株予約権の行使による収入	371	—
配当金の支払額	△3,208	△2,057
自己株式の取得による支出	△0	△251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,814	△2,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△439	△158
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,761	△2,951
現金及び現金同等物の期首残高	13,304	16,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,065	13,995

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

(単位：百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	45,816	4,430	244	50,490	—	50,490
セグメント間収益	7	—	22	29	△29	—
連結収益合計	45,823	4,430	266	50,519	△29	50,490
セグメント利益	4,033	611	3,101	7,745	0	7,745
						金融収益
						29
						金融費用
						△703
						税引前四半期利益
						7,071

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

2 兵庫県尼崎市の賃貸土地(投資不動産)を売却したことに伴い、「その他」の報告セグメント資産の金額が39百万円となっています。なお、賃貸土地の売却に伴い、投資不動産売却益2,839百万円を要約四半期連結包括利益計算書のその他の収益に計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	34,041	2,701	1	36,743	—	36,743
セグメント間収益	2	—	22	24	△24	—
連結収益合計	34,043	2,701	23	36,767	△24	36,743
セグメント利益	2,103	3	15	2,121	0	2,121
				金融収益		25
				金融費用		△652
				税引前四半期利益		1,494

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

前第3四半期連結会計期間(自2019年7月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	13,552	1,363	56	14,971	—	14,971
セグメント間収益	1	—	7	8	△8	—
連結収益合計	13,553	1,363	63	14,979	△8	14,971
セグメント利益	297	115	2,891	3,303	0	3,303
				金融収益		46
				金融費用		△214
				税引前四半期利益		3,135

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

2 兵庫県尼崎市の賃貸土地(投資不動産)を売却したことに伴い、「その他」の報告セグメント資産の金額が39百万円となっています。なお、賃貸土地の売却に伴い、投資不動産売却益2,839百万円を要約四半期連結包括利益計算書のその他の収益に計上しております。

当第3四半期連結会計期間(自2020年7月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	11,810	914	1	12,725	—	12,725
セグメント間収益	1	—	7	8	△8	—
連結収益合計	11,811	914	8	12,733	△8	12,725
セグメント利益	781	8	6	795	0	795
				金融収益		3
				金融費用		△294
				税引前四半期利益		504

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。